

芦原中学校周辺の梅林並木は、昭和45年の開校10周年記念で植えられたものです。以来、小諸市の「梅花教育」の象徴として、小諸市の玄関口から懐古園までの道路沿いで50年にわたり、大切に移植整備されながら地域から親しまれてきました。そんな梅林並木も古木が目立ち、通行する



「芦原中学校の
梅花プロジェクト」
御影区 吉沢 俊彦さん



人たちはから失望の声が聞かれ、樹勢の衰えは否めません。管理をしてきた中学校は、地域の方々と共に、これからの梅林並木を継承していくためにある「プラン」を立てました。梅の木アアドバイザーを15年、芦原中学校の梅の木の見守りを5年されている吉沢俊彦さんを中心に、校長先生、教頭先生、PTA正副会長で梅林並木整備のスケジュールが作られました。



●梅の状態確認 (5月)
●現存木からの実収穫 (6月)
●PTAや地域との懇談会 (7月)
●校庭南西側枯れ枝チェック (8月)
●定植場所の施肥整備 (9月)
●3年生による苗木の植え付け&現存木剪定 (12月)

10月16日(月)にみなさんの打合せと作業が行われるとの話を聞き、お邪魔しました。伺ったのは、苗木植込みの下準備。苗木1本につき、鶏糞5ℓ、石灰2kg、植え込む穴も肥しを混ぜこみ、2週

間ほど馴染ませるそうです。土の加減で、根の出し方も考えて掘ります。虫除けのために天日干ししたワラを細かく切って植込み、土の上にもたっぷり敷いて冬凍みから守ります。来年春の接ぎ木のことを考えると、目が離せないのです。吉沢さんのお話を聞くだけで準備の大変さがわかります。

打合せの後は、皆で校舎の外へ移動し、梅並木のもとへ向かいます。吉沢さんの指示で、古木を伐採、剪定します。PTA正副会長さんが運転するトラック2台が、たちまち古木でいっぱいになります。その日の作業はそこまで。

吉沢さんによれば、今のところプラン通り順調に進んでいるとのこと。10月末に和歌山県まで南高梅の苗木50本を持ちに行きます。そして11月1日(水)には、生徒たち130名と植込みです。

芦原中学校の梅花が、「信州産南高梅ブランド」となり「小諸の芦原中学校」「紅梅校章」の名が、広く花咲く日もそう遠くないのではと思います。

中学校や地域の皆さんの努力、吉沢さんの指導の成果、協働の素晴らしさに感動しました。

編集委員 倉内さよ

小諸市文化会館 12月スケジュール

日時	開演	イベント名	主催者
2日(土)	14:00	大浅間火煙太鼓保存会 32周年自主公演『彩音の宴』	大浅間火煙太鼓保存会
3日(日)	11:00	小諸高等学校音楽科 卒業演奏会	小諸高等学校音楽科
8日(金)	未定	小諸商業高等学校 合唱コンクール	小諸商業高等学校
10日(日)	13:30	人権同和を考える市民集会	小諸市人権政策課
16日(土)	未定	バレエ発表会	エトワールダンススクール
17日(日)	13:30	佐久吹奏楽団 定期演奏会	佐久吹奏楽団
23日(土)	9:15	みすず幼稚園 生活発表会	みすず幼稚園

※各イベント等の問い合わせは、主催者をお願いします。

12月予約受付日のお知らせ

【公民館・働く婦人の家】 (貸出備品を含む)	平成30年2月利用予約	12月1日(金)	受付開始
【乙女湖体育館】	平成30年6月利用予約	12月1日(金)	受付開始
【文化会館】	平成30年12月利用予約	12月1日(金)	受付開始

